

サービスニュース



安全弁(ボイラ、排エコ)の日常点検について

今回は、蒸気ボイラ、排ガスエコマイザの安全弁の日常点検についてご案内致します。

<ボイラ、排ガスエコマイザの安全弁は重要な安全装置です>

正常な運転においては、ボイラ、排ガスエコマイザの蒸気圧力は最高使用圧力を超えないよう圧カスイッチ等で制御されています。これらの安全装置が何らかの原因で正常に作動しない場合、蒸気圧は安全弁の作動圧力まで上昇します。この時、安全弁が作動し蒸気を放出することにより、最高使用圧力を超えない缶内圧力を保持するようになっています。安全弁が作動しない場合は重大な事故が発生します。また、安全弁はボイラ、排ガスエコマイザの最も重要な安全装置のひとつであり、作動不良は安全な航行に支障をきたすことになります。

<安全弁の日常点検項目>

① 目視検査 (1回/日)

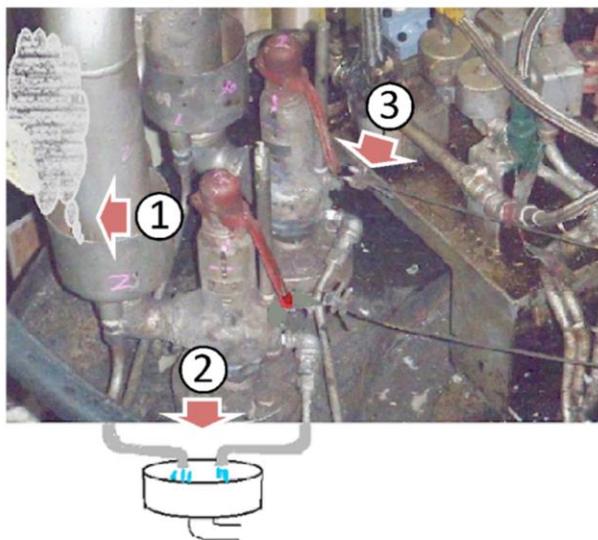
- ・安全弁の本体やドリップパンから蒸気漏れはないですか？
- ・ドリップパンのドレン排出管や、本体のドレン抜きからドレンの滴下はないですか？
- ・安全弁の大気開放管の出口(一般的にファンネルに設置)から蒸気漏れはないですか？

安全弁からのわずかな蒸気漏れを放置すると、缶水に含まれる不純物が析出し、弁座や弁体に固着し作動不良や機能低下を招きます。また、バネや弁棒の腐食を招き、作動不良や規定圧以下での噴き出しなどを起こします。安全弁のトラブルは蒸気の供給停止にも繋がりますので、速やかな処置が必要になります。安全弁から蒸気漏れ、ドレンの滴下がある場合は、速やかに安全弁の交換もしくはメーカーや適切な検査設備を持った修繕ドック、修理業者でのオーバーホールをお勧めします。

② 目視検査 (1回/週)

- ・安全弁の揚弁レバー、ワイヤ、ハンドルは正常で、緊急時に作動できる状態ですか？
- ・揚弁レバーとワイヤは適切に接続されていますか？
- ・ワイヤとハンドルは適切な位置にありますか？
- ・滑車からワイヤが外れていませんか？

缶体や缶肌弁の蒸気漏れや安全装置の故障などの緊急時に手で安全弁を作動させるため、揚弁レバーが付いています。このレバーにはワイヤが接続されており、ハンドルを引くと安全弁を作動させることができます。緊急時に備えて安全弁が作動できる状態であることを確認してください。

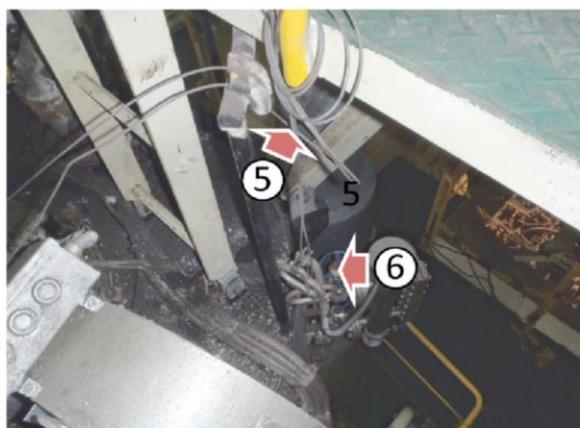


- ①蒸気漏れはないですか？
- ②ドレン配管からのドレン滴下はないですか？
- ③操作レバーとワイヤーは接続されていますか？



良い例

- ④いつでもすばやく操作できるようになっていますか？



悪い例

- ⑤ワイヤを丸めたりしていませんか？
- ⑥ハンドルは操作しやすい場所にありますか？

弊社サービスネットワークは下記 URL もしくは QR コードよりご覧いただけます。

<https://www.miuraz.co.jp/product/marine/maintenance/service.html>



ご不明な点がございましたら最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。